

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	Landcube坂戸計画	階数	地上4F
建設地	埼玉県坂戸市	構造	S造
用途地域	地域指定なし、防火地域・指定なし	平均居住人員	575 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2023年6月 竣工	評価の実施日	2024年5月20日
敷地面積	11,403 m ²	作成者	宮嶋 聡
建築面積	6,514 m ²	確認日	2024年6月12日
延床面積	23,202 m ²	確認者	中村 武



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

目標値: 46 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 (スコア= 0.0)

Q2 サービス性能 (スコア= 3.5)

Q3 室外環境 (敷地内) (スコア= 2.4)

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (スコア= 0.0)

LR2 資源・マテリアル (スコア= 3.6)

LR3 敷地外環境 (スコア= 2.8)

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		特になし。
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 階高:3.9m以上。 [壁長さ比率] < 0.1。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 評価対象外	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用していない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される